

# 福島県水道ビジョンの概要について

- 1 福島県水道ビジョンについて
- 2 策定にあたっての基本的な考え方
- 3 計画期間
- 4 県水道ビジョンとその他計画との関係

1

## 1 福島県水道ビジョンについて

### ○目的

福島県における50年先の水道の理想像を示す。

理想像実現に向けて、水道関係者が連携しつつ様々な取組（人材育成、広域連携、官民連携等）を行うための道しるべとする。

### ○概要

本県の水道事業をめぐる課題を踏まえ、中長期的な視点から本県水道の目指すべき方向性と実現方策について検討を行い、将来の指針となるべきビジョンを策定する。

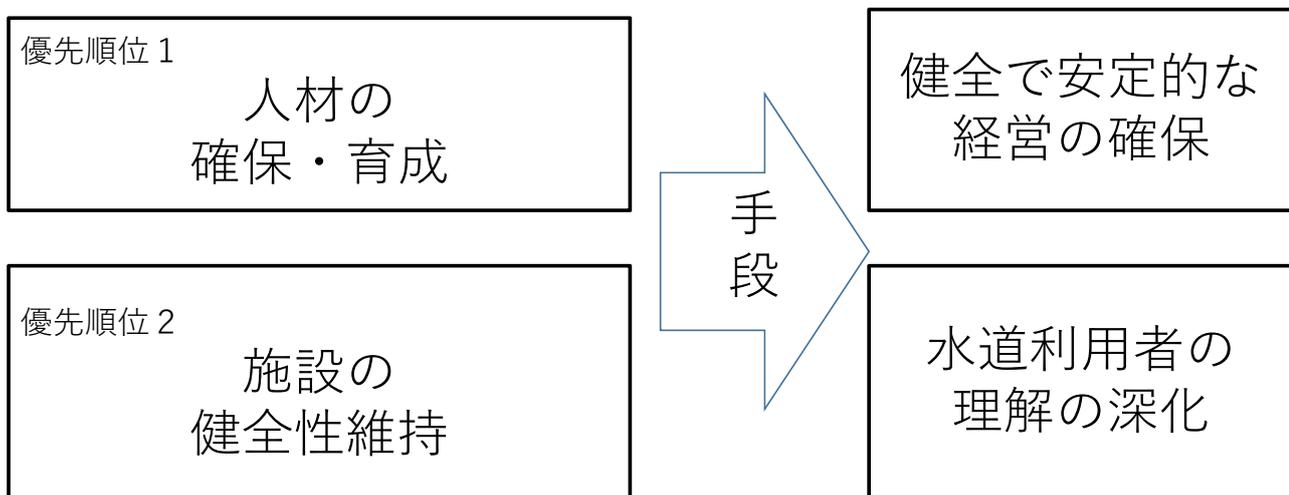
## 2 策定にあたっての基本的な考え方①

- ・理想像を示すにあたっては、水道法改正の趣旨（水道の基盤強化）及び厚生労働省が示した新水道ビジョン（平成25年3月）の「安全」・「強靱」・「持続」の理念を踏まえる。
- ・理想像実現のための「基盤強化方策」及び「将来の目標」を掲げる。
- ・本ビジョンにより関係者で今後の方向性を共有し、より具体的な計画等を策定、実行するための基礎とする。

3

## 2 策定にあたっての基本的な考え方②

### ・基盤強化の柱（事務局案）



4

### 3 計画期間

○展望の期間：50年間

中長期的な視点で今後の水道の理想像を描くため、展望の期間を50年間とする。

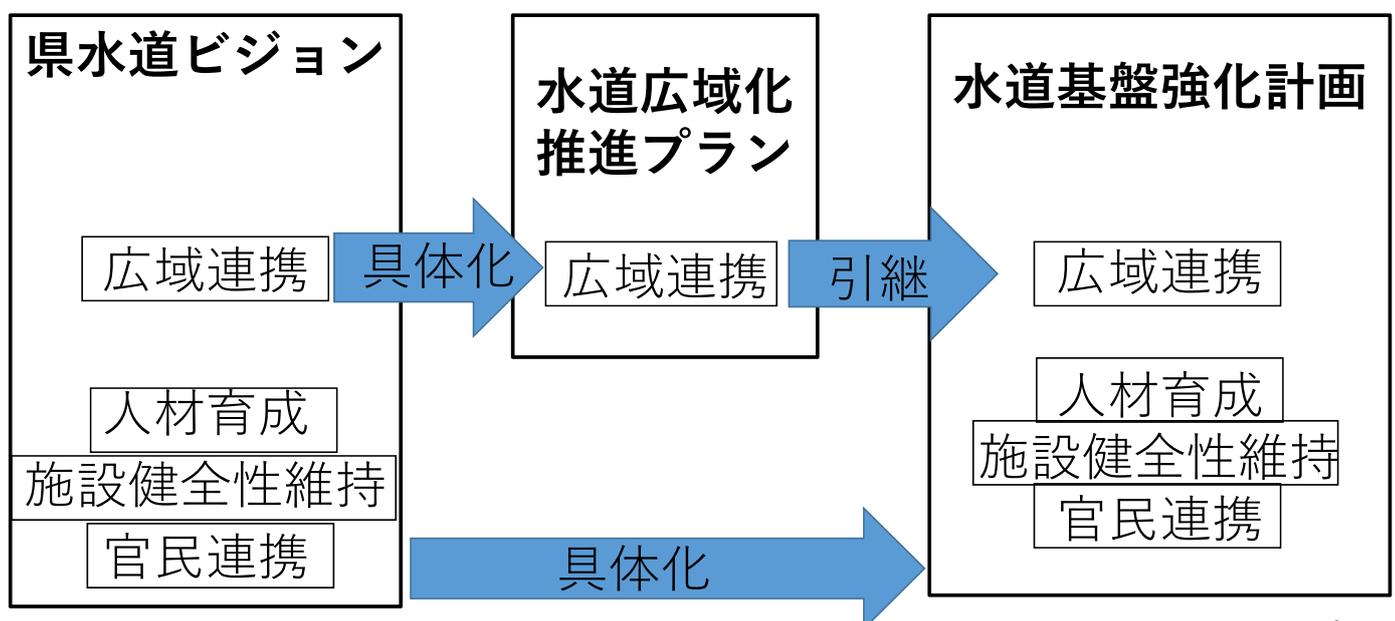
○計画期間：10年間

水道施設の整備は長期的な計画に基づき実施される。

しかし、技術革新や社会情勢の変化による計画変更がなされることも考慮し、計画期間を10年間とする。

5

### 4 県水道ビジョンとその他計画との関係



6